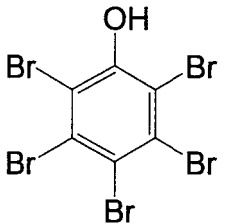
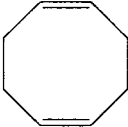


整理番号 K-1748 (3-2849)		分解度試験	分解度試験	分解度試験
ペンタブロモフェノール (608-71-9)		事業対象年度 平成16年度	契約 年 月 日	契約 年 月 日
		試験期間 17. 2. 15~17. 5. 25	試験期間 . . ~ . .	試験期間 . . ~ . .
		試験装置 (標) ・ 揮	試験装置 標 ・ 揮	試験装置 標 ・ 揮
構造式 (示性式) ・ 物理化学的性状  分子式 C ₆ HBr ₅ O 分子量 488.59		試験濃度	試験濃度	試験濃度
		被験物質 100 mg/L	被験物質 mg/L	被験物質 mg/L
		汚泥 30 mg/L	汚泥 mg/L	汚泥 mg/L
		本試験期間 4 週間	本試験期間 週間	本試験期間 週間
		試験結果 間接 BOD -7, -2, -13 (0%) 直接 HPLC 3, 0, 0 (1%)	試験結果 間接 直接	試験結果 間接 直接
純度*1 99.9%	外観 Beige powder			
不純物*1 (物質名, 含有率) 残り 0.1%は不明	溶解度 (対水, その他) 対水 1.07mg/L (25°C) (カラム溶出法) 対メタノール 10g/L 以上 対テトラヒドロフラン 10g/L 以上	審査部会 第 49 回 17年11月18日開催	審査部会 第 回 年 月 日開催	審査部会 第 回 年 月 日開催
融点*1 227~229°C	1-オクタノール/水分係数 log Kow = 5.96 (Kowwin v 1.67 による計算値)	判定	判定	判定
沸点	解離定数*3 pKa = 4.62	備考 1. 回収率 (水+被験物質)系 99.4% (汚泥+被験物質)系 98.6% 2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構 3. 特記事項 ・分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。	備考	備考
比重				
LD50*2 200 mg/kg(oral, rat)				
IRチャートの有無 (有) ・ 無				
用途				
生産量 (年)				
試料 購入先 AVOCADO RESEARCH CHEMICALS LTD.				
経済産業公報発表年月日 年 月 日				

*1 AVOCADO RESEARCH CHEMICALS LTD. 添付資料による。 *2 Dictionary of Organic - 16 - nds (6th edition)による。
*3 The Physical Properties Database (Syracuse Research Corporation)による。

濃縮度試験 事業対象年度 平成17年度			濃縮度試験			依 頼	毒性試験						
試験期間 17. 6. 10 ~ 17. 10. 12			試験期間 . . . ~ . . .				年月日						
試験装置 (標)・揮	LC50値 0.251 mg/L(96hr)魚種(ヒメダカ)		試験装置 標・揮	LC50値 mg/L(hr)魚種()									
水槽設定濃度 (μg/L)			水槽設定濃度 ()										
	被験物質	分散剤					被験物質	分散剤					
		HCO-40	2-メトキシ エタノール										
第1濃度区	2	1	50000		第1濃度区								
第2濃度区	0.2	0.1	50000		第2濃度区								
第3濃度区					第3濃度区								
濃縮倍率 脂質含有率 開始前 3.62% 終了後 4.12% 魚種(コイ)			濃縮倍率 脂質含有率 開始前 % 終了後 % 魚種()						経過				
	6日後	12日後	18日後	25日後	28日後		日後	日後		日後	日後	日後	
第1	水槽濃度(μg/L)	2.02	2.11	1.99	1.89	2.10	第1	水槽濃度()					
	倍率	≤1.9	≤1.9	≤1.9	≤1.9	≤1.9		倍率					
第2	水槽濃度(μg/L)	0.188	0.184	0.205	0.194	0.202	第2	水槽濃度()					
	倍率	≤20	≤20	≤20	≤20	≤20		倍率					
第3	水槽濃度()						第3	水槽濃度()					
	倍率							倍率					
審査部会 第49回 17年 11月 18日 開催			審査部会 第 回 年 月 日 開催										
判定結果			判定結果										
備考 [検出器] LC-MS [定常状態における濃縮倍率] 第1濃度区 1.9倍以下 第2濃度区 20倍以下 [回収率] [定量下限濃度] 試験水 第1濃度区 91.4% 試験水 第1濃度区 0.061 μg/L 第1濃度区 96.3% 第2濃度区 0.0058 μg/L 供試魚 79.3% 供試魚 3.8 ng/g [実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構			備考										

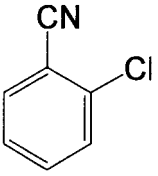
整理番号 K-1647 (NEDO 216, 3-2232)		分解度試験		分解度試験		分解度試験				
1, 5-シクロオクタジエン (111-78-4)		事業対象年度 平成17年度		契約 年 月 日		契約 年 月 日				
		試験期間 17. 7. 27~17. 9. 22		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .				
		試験装置 標・ <input checked="" type="checkbox"/> 揮		試験装置 標・揮		試験装置 標・揮				
構造式 (示性式) ・物理化学的性状  分子式 C ₈ H ₁₂ 分子量 108.18		試験濃度		試験濃度		試験濃度				
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L				
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L				
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間				
		試験結果	間接	BOD -7, -9, -7 (0)%	試験結果	間接		試験結果	間接	
			直接	GC 3, 4, 1 (3)%		直接			直接	
純度*1 99.2%		外観 ごくうすい黄色透明液体								
不純物 (物質名, 含有率)		溶解度 (対水, その他)		審査部会 第 49 回		審査部会 第 回				
		対水 77.3 mg/L (25°C) (フラスコ法)		17年11月18日開催		年 月 日開催				
融点*2 -70~-69°C		対ヘキサン 9.7 g/L 以上		判定		判定				
沸点*2 150.8°C (757 mmHg)		1-オクタノール/水分配係数 log Pow = 3.26 (フラスコ振とう法)		備考 1. 回収率 (水+被験物質)系 95.4% (汚泥+被験物質)系 95.9% 2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構 3. 特記事項 ・分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。 ・炭酸ガス吸収剤として水酸化ナトリウム溶液を使用した。		備考				
密度*1 0.881 g/cm ³ (20°C)										
LD50		安定性								
IRチャートの有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有・無										
用途										
生産量										
試料 購入先 和光純薬工業										
経済産業公報発表年月日 年 月 日										

*1 和光純薬工業添付資料による。

*2 Hazardous Substances Data Bank (U.S. N-18 - Library of Medicine) (2002/5)による。

濃縮度試験					事業対象年度 平成17年度					濃縮度試験										
試験期間					17. 8. 29 ~ 17. 9. 9					試験期間					. . . ~ . . .					
試験装置 標・揮		LC50値			mg/L(hr)魚種()					試験装置 標・揮		LC50値			mg/L(hr)魚種()					
水槽設定濃度 ()										水槽設定濃度 ()										
被験物質		分散剤					被験物質		分散剤											
第1濃度区							第1濃度区													
第2濃度区							第2濃度区													
第3濃度区							第3濃度区													
濃縮倍率		脂質含有率			開始前		終了後			濃縮倍率		脂質含有率			開始前		終了後			
		日後			日後		日後			日後		日後			日後		日後			
第1	水槽濃度 ()										水槽濃度 ()									
	倍率										倍率									
第2	水槽濃度 ()										水槽濃度 ()									
	倍率										倍率									
第3	水槽濃度 ()										水槽濃度 ()									
	倍率										倍率									
審査部会 第49回 17年 11月 18日 開催										審査部会 第 回 年 月 日 開催										
判定結果										判定結果										
備考										備考										
分配係数から類推																				
[実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構																				

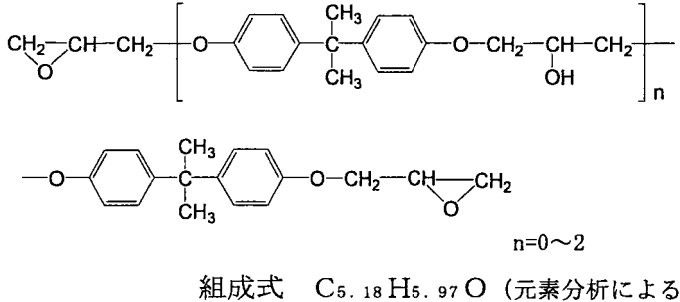
毒性試験	
依 頼	年月日
	経過

整理番号 K-1735 (NEDO 294, 3-1785)		分解度試験		分解度試験		分解度試験		
o-クロロベンズニトリル (873-32-5)		事業対象年度 平成16年度		契約 年 月 日		契約 年 月 日		
		試験期間 16. 6. 29~16. 9. 3		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .		
		試験装置 (有) ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		
構造式 (示性式) ・ 物理化学的性状  分子式 C ₇ H ₄ ClN 分子量 137.57		試験濃度		試験濃度		試験濃度		
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L		
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L		
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間		
		試験結果	間接	BOD 0, 0, 0 (0)%	試験結果	間接		試験結果
直接	TOC 5, 5, 4 (5)% HPLC 3, 2, 2 (2)%		直接			直接		
純度*1 99.2%	外観 淡黄色結晶性塊	審査部会 第40回 16年12月17日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催		
不純物 (物質名, 含有率) 残り 0.8%は不明	溶解度 (対水, その他) 対水 791 mg/L (25°C) (フラスコ法)	判定 難分解性		判定		判定		
融点*1 44.8°C	1-オクタノール/水分配係数 log Pow = 2.0 (HPLC法)	備考 1. 回収率* (水+被験物質)系 100% (汚泥+被験物質)系 100% ※試験液を直接分析機器に導入。 2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構		備考		備考		
沸点*2 232°C								
密度 1.370 g/cm ³ (25°C)								
LD ₅₀ *3 453 mg/kg(oral, rat)								
IRチャートの有無 (有) ・ 無								
用途	解離定数 解離性なし							
生産量								
試料 購入先 東京化成工業 TCI-EP								
経済産業公報発表年月日	年 月 日							

*1 東京化成工業添付資料による。 *2 The Physical Properties Database (Jan-20 - (Syracuse Research Corporation)による。

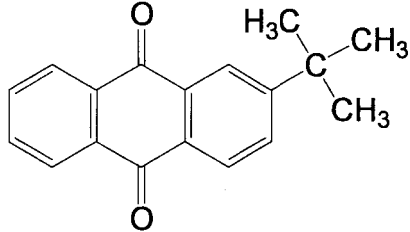
*3 Dictionary of Organic Compounds (6th edition) による。

濃縮度試験					事業対象年度 平成17年度					濃縮度試験					毒性試験														
試験期間					17. 8. 22 ~ . . .					試験期間					. . . ~ . . .					年月日									
試験装置 標・揮					LC50値 mg/L(hr)魚種()					試験装置 標・揮					LC50値 mg/L(hr)魚種()					依 頼									
水槽設定濃度 ()										水槽設定濃度 ()																			
被験物質					分散剤					被験物質					分散剤					経過									
第1濃度区										第1濃度区																			
第2濃度区										第2濃度区																			
第3濃度区										第3濃度区																			
濃縮倍率					脂質含有率					濃縮倍率					脂質含有率														
					開始前 終了後										開始前 終了後														
					日後										日後					日後									
第1					水槽濃度 ()					第1					水槽濃度 ()														
					倍率															倍率									
第2					水槽濃度 ()					第2					水槽濃度 ()														
					倍率															倍率									
第3					水槽濃度 ()					第3					水槽濃度 ()														
					倍率															倍率									
審査部会 第49回 17年 11月 18日 開催										審査部会 第 回 年 月 日 開催																			
判定結果										判定結果																			
備考					分配係数から類推					備考																			
[実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構																													

整理番号 K-1576 (NEDO 60, 7-1279)	分解度試験	分解度試験	分解度試験
4,4'-イソプロピリデンジフェノール・1-クロロ-2,3-エポキシプロパン重縮合物	契約 13年 3月 28日	契約 年 月 日	契約 年 月 日
キシプロパン重縮合物	試験期間 13.11. 6~14. 4.10	試験期間 . . . ~ . . .	試験期間 . . . ~ . . .
[別名:ビスフェノールA型エポキシ樹脂(液状)] (25068-38-6)	試験装置 (標) ・ 揮	試験装置 標 ・ 揮	試験装置 標 ・ 揮
PRTR 1-30	試験濃度	試験濃度	試験濃度
構造式(示性式)・物理化学的性状	被験物質 100 mg/L 汚泥 30 mg/L	被験物質 mg/L 汚泥 mg/L	被験物質 mg/L 汚泥 mg/L
 <p>組成式 C_{5.18}H_{5.97}O (元素分析による)</p>	本試験期間 4 週間	本試験期間 週間	本試験期間 週間
	試験結果 間接 BOD 0, 0, 0 (0%) 直接 HPLC 0, 0, 0 (0%)	試験結果 間接 直接	試験結果 間接 直接
純度*1 100%	外観 無色透明液体	審査部会 第13回 14年 4月23日開催	審査部会 第 回 年 月 日開催
不純物(物質名,含有率)	溶解度(対水,その他) 対水 4.3 mg/L(20℃) (フラスコ法) 対テトラヒドロフラン 10 g/L以上	判定 難分解性	判定
融点 測定不可	1-オクタノール/水分配係数 log Kow = 7.22(n=1) (Kowwin v 1.67による計算値)	備考 1.回収率 (水+被験物質)系 96.7% (汚泥+被験物質)系 92.6% 2.実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構	備考 3.特記事項 ・被験物質は7社提供サンプルを 等量混合したものをを用いた。 ・被験物質は試験液中で一部変化 (エポキシ部分の開環)した。 しかし、被験物質と変化物の分離 分析が困難であったため、 HPLC分析の結果は変化物を含 めて算出した。
沸点 測定不可			
比重	安定性		
LD50*2 10,000~11,400 mg/kg (経口,ラット)			
IRチャートの有無 (有) ・ 無			
用途*2 塗料、接着剤、電気絶縁材料			
生産量			
試料			
経済産業公報発表年月日	年 月 日		

*1 HPLCによる。 *2 14705の化学商品(化学工業日報社)による。

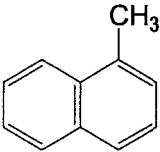
濃縮度試験 事業対象年度 平成16年度												備考		毒性試験																																																																						
試験期間 16. 11. 25 ~ 17. 7. 28														年月日																																																																						
試験装置 (標)・揮 LC50値 1.41 mg/L(96hr)魚種(ヒメダカ)														依頼																																																																						
水槽設定濃度 (μg/L)												n=0 分子量 340.41 量比 86%		経過																																																																						
分散剤												n=1 642.76 13%																																																																								
被験物質												n=2 909.11 1%																																																																								
HCO-40												n=2 成分は分子量 800 以上のため、濃縮度試験の対象としなかった。																																																																								
2-メトキシエタノール												被験物質は試験水中での変化(エポキシ部分の開環)は認められなかった。																																																																								
第1濃度区 10 10 39000												供試魚からエポキシ部分の開環と考えられる代謝物が検出されたが、構造推定に至らなかった。																																																																								
第2濃度区 1 1 39000																																																																																				
第3濃度区																																																																																				
濃縮倍率 (ピーク1:n=0) 脂質含有率 開始前 2.69% 終了後 3.27% 魚種(コイ)						濃縮倍率 (ピーク2:n=1) 脂質含有率 開始前 2.69% 終了後 3.27% 魚種(コイ)																																																																														
7日後 10日後 18日後 23日後 28日後						7日後 10日後 18日後 23日後 28日後																																																																														
第1 水槽濃度(μg/L) 8.93 9.14 9.13 9.22 9.14						第1 水槽濃度(μg/L) 9.96 9.85 10.0 9.94 10.0																																																																														
第1 倍率 ≤0.56 ≤0.56 ≤0.56 ≤0.67 ≤0.67						第1 倍率 ≤3.3 ≤3.3 ≤3.3 ≤4.2 ≤4.2																																																																														
第1 倍率 ≤0.56 ≤0.56 ≤0.56 ≤0.67 ≤0.67						第1 倍率 ≤3.3 ≤3.3 ≤3.3 ≤4.2 ≤4.2																																																																														
第2 水槽濃度(μg/L) 0.944 0.869 0.925 0.910 0.890						第2 水槽濃度(μg/L) 1.00 1.01 0.991 1.01 0.971																																																																														
第2 倍率 ≤5.6 ≤5.6 ≤5.6 ≤6.8 ≤6.8						第2 倍率 ≤33 ≤33 ≤33 ≤42 ≤42																																																																														
第2 倍率 ≤5.6 ≤5.6 ≤5.6 ≤6.8 ≤6.8						第2 倍率 ≤33 ≤33 ≤33 ≤42 ≤42																																																																														
第3 水槽濃度()						第3 水槽濃度()																																																																														
第3 倍率						第3 倍率																																																																														
審査部会 第49回 17年 11月 18日 開催																																																																																				
判定結果																																																																																				
備考																																																																																				
<table border="0"> <tr> <td></td> <td>ピーク1</td> <td>(7,10及び18日後)</td> <td>(23及び28日後)</td> <td>ピーク2</td> <td>(7,10及び18日後)</td> <td>(23及び28日後)</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>[濃縮倍率]</td> <td>第1濃度区</td> <td>≤0.56倍</td> <td>≤0.67倍</td> <td>第1濃度区</td> <td>≤3.3倍</td> <td>≤4.2倍</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>第2濃度区</td> <td>≤5.6倍</td> <td>≤6.8倍</td> <td>第2濃度区</td> <td>≤33倍</td> <td>≤42倍</td> <td colspan="7"></td> </tr> </table>															ピーク1	(7,10及び18日後)	(23及び28日後)	ピーク2	(7,10及び18日後)	(23及び28日後)								[濃縮倍率]	第1濃度区	≤0.56倍	≤0.67倍	第1濃度区	≤3.3倍	≤4.2倍									第2濃度区	≤5.6倍	≤6.8倍	第2濃度区	≤33倍	≤42倍																																				
	ピーク1	(7,10及び18日後)	(23及び28日後)	ピーク2	(7,10及び18日後)	(23及び28日後)																																																																														
[濃縮倍率]	第1濃度区	≤0.56倍	≤0.67倍	第1濃度区	≤3.3倍	≤4.2倍																																																																														
	第2濃度区	≤5.6倍	≤6.8倍	第2濃度区	≤33倍	≤42倍																																																																														
[回収率] [定量下限濃度]																																																																																				
<table border="0"> <tr> <td></td> <td>第1濃度区</td> <td>(1,7,10及び18日後)</td> <td>(23及び28日後)</td> <td>第2濃度区</td> <td>(1,7,10及び18日後)</td> <td>(23及び28日後)</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>試験水</td> <td>ピーク1</td> <td>98.6%</td> <td>試験水</td> <td>ピーク1</td> <td>0.51μg/L</td> <td>0.62μg/L</td> <td>試験水</td> <td>ピーク1</td> <td>0.051μg/L</td> <td>0.062μg/L</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ピーク2</td> <td>87.0%</td> <td></td> <td>ピーク2</td> <td>3.5 μg/L</td> <td>4.4 μg/L</td> <td></td> <td>ピーク2</td> <td>0.35 μg/L</td> <td>0.44 μg/L</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>供試魚</td> <td>ピーク1</td> <td>97.8%</td> <td>供試魚</td> <td>ピーク1</td> <td>5.1 ng/g</td> <td>6.2 ng/g</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ピーク2</td> <td>92.5%</td> <td></td> <td>ピーク2</td> <td>33 ng/g</td> <td>42 ng/g</td> <td colspan="7"></td> </tr> </table>															第1濃度区	(1,7,10及び18日後)	(23及び28日後)	第2濃度区	(1,7,10及び18日後)	(23及び28日後)								試験水	ピーク1	98.6%	試験水	ピーク1	0.51μg/L	0.62μg/L	試験水	ピーク1	0.051μg/L	0.062μg/L						ピーク2	87.0%		ピーク2	3.5 μg/L	4.4 μg/L		ピーク2	0.35 μg/L	0.44 μg/L				供試魚	ピーク1	97.8%	供試魚	ピーク1	5.1 ng/g	6.2 ng/g									ピーク2	92.5%		ピーク2	33 ng/g	42 ng/g							
	第1濃度区	(1,7,10及び18日後)	(23及び28日後)	第2濃度区	(1,7,10及び18日後)	(23及び28日後)																																																																														
試験水	ピーク1	98.6%	試験水	ピーク1	0.51μg/L	0.62μg/L	試験水	ピーク1	0.051μg/L	0.062μg/L																																																																										
	ピーク2	87.0%		ピーク2	3.5 μg/L	4.4 μg/L		ピーク2	0.35 μg/L	0.44 μg/L																																																																										
供試魚	ピーク1	97.8%	供試魚	ピーク1	5.1 ng/g	6.2 ng/g																																																																														
	ピーク2	92.5%		ピーク2	33 ng/g	42 ng/g																																																																														
[実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構																																																																																				

整理番号 K-1709 (NEDO 280, 4-0687)		分解度試験		分解度試験		分解度試験				
2-tert-ブチルアントラキノン (84-47-9)		事業対象年度 平成15年度		契約 年 月 日		契約 年 月 日				
		試験期間 15.10.10~15.12.18		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .				
		試験装置 (標)・揮		試験装置 標・揮		試験装置 標・揮				
構造式 (示性式)・物理化学的性状  分子式 C ₁₈ H ₁₆ O ₂ 分子量 264.32		試験濃度		試験濃度		試験濃度				
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L				
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L				
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間				
		試験結果	間接	BOD 1, 0(-1), 0(-1) (0)%	試験結果	間接		試験結果	間接	
			直接	HPLC 0, 0, 0 (0)%		直接			直接	
純度*1 99.0%	外観 黄色針状晶									
不純物 (物質名, 含有率)	溶解度 (対水, その他) 対水 165µg/L (25°C) (カラム溶出法) 対2-メトキシエタノール 10 g/L 以上 対ヘキサン 10 g/L 以上 対酢酸エチル 10 g/L 以上	審査部会 第 32 回 16年 3月17日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催				
融点*2 103.7°C		判定 難分解性		判定		判定				
沸点*1 350°C以上	1-オクタノール/水分係数 log Kow = 5.25 (Kowwin v 1.67 による計算値)	備考 1. 回収率* (水+被験物質)系 100% (汚泥+被験物質)系 100% ※試験液を直接分析機器に導入。 2. 実施機関 ・株式会社 三菱化学安全科学研究所 3. 特記事項 ・分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。		備考		備考				
密度 1.257g/cm ³ (25°C)										
LD50										
IRチャートの有無 (有)・無										
用途										
生産量										
試料 購入先 東京化成工業 TCI-GR										
経済産業公報発表年月日	年 月 日									

*1 東京化成工業添付資料による。

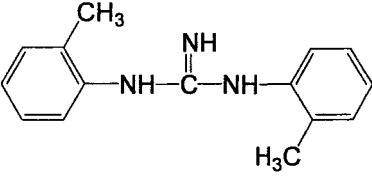
*2 有機化合物辞典 (講談社) による。

濃縮度試験				事業対象年度				平成17年度				濃縮度試験				濃縮度試験				毒性試験									
試験期間				16.11.26 ~ 17.10.17				試験期間				. . . ~ . . .				依 頼		年 月 日											
試験装置 (標)・揮		LC50 値		0.743 mg/L(96hr)魚種(ヒメダカ)		試験装置 標・揮		LC50 値		mg/L(hr)魚種()		濃縮度試験		濃縮度試験				経過											
水槽設定濃度 (μg/L)				水槽設定濃度 ()				水槽設定濃度 ()				水槽設定濃度 ()																	
被験物質		分散剤				被験物質		分散剤				被験物質		分散剤															
		HCO-40		2-メトキシエタノール																									
第1濃度区		2		20		19000		第1濃度区																					
第2濃度区		0.2		2		19000		第2濃度区																					
第3濃度区								第3濃度区																					
濃縮倍率				脂質含有率				開始前 3.99%				濃縮倍率				脂質含有率				開始前 %									
				終了後 5.26%				魚種(コイ)				終了後 %				魚種()													
		7日後		11日後		18日後		24日後		28日後		43日後		60日後				日後		日後		日後		日後		日後			
第1		水槽濃度 (μg/L)		2.15		2.10		1.96		1.94		1.91						第1		水槽濃度 ()									
		倍率		290		270		250		320		310						第1		倍率									
第2		水槽濃度 (μg/L)		0.196		0.204		0.211		0.198		0.198		0.187		0.190				第2		水槽濃度 ()							
		倍率		26		≤11		61		21		180		220		180		第2		倍率									
第3		水槽濃度 ()																		第3		水槽濃度 ()							
		倍率																第3		倍率									
審査部会				第49回				17年 11月 18日 開催				審査部会				第 回				年 月 日 開催									
判定結果												判定結果																	
備考				[定常状態における濃縮倍率] 第1濃度区 320倍 第2濃度区 190倍								備考																	
				[回収率] 試験水 84.9%				[定量下限濃度] 試験水 第1濃度区 0.063 μg/L 第2濃度区 0.0063 μg/L																					
				供試魚 77.0%				供試魚 2.2 ng/g																					
				[実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構																									

整理番号 K-1718 (4-0080)	分解度試験	分解度試験	分解度試験
1-メチルナフタレン (90-12-0)	事業対象年度 平成15年度	契約 年 月 日	契約 年 月 日
	試験期間 16. 2. 24~16. 5. 17	試験期間 . . . ~ . . .	試験期間 . . . ~ . . .
	試験装置 標・揮	試験装置 標・揮	試験装置 標・揮
構造式 (示性式)・物理化学的性状  分子式 C ₁₁ H ₁₀ 分子量 142.20	試験濃度	試験濃度	試験濃度
	被験物質 100 mg/L	被験物質 mg/L	被験物質 mg/L
	汚泥 30 mg/L	汚泥 mg/L	汚泥 mg/L
	本試験期間 4 週間	本試験期間 週間	本試験期間 週間
純度*1 98.3%	外観 無色透明液体	間接	間接
不純物 (物質名, 含有率) 水分 0.01% 残り 1.69%は不明	溶解度 (対水, その他) 対水 28.3 mg/L (20℃) (フラスコ法) 対アセトニトリル 1 g/L 以上	試験結果 間接	試験結果 間接
		試験結果 直接	試験結果 直接
融点 -36.9℃	1-オクタノール/水分係数 log Pow = 3.90 (フラスコ振とう法)	審査部会 第38回 16年10月29日開催	
沸点 246.1℃		審査部会 第 回 年 月 日開催	
蒸気圧 2.65×10 Pa (25℃) (静的方法)	加水分解性 pH4, 7, 9 加水分解性なし	審査部会 第 回 年 月 日開催	
比重*2 d ₄ ¹⁵ 1.0163		審査部会 第 回 年 月 日開催	
LD50	安定性	判定 難分解性	
IRチャートの有無 (有)・無		判定	
用途*3 ナフトエ酸、蛍光増白剤、界面活性剤原料	備考 1. 回収率 (水+被験物質)系 100% (汚泥+被験物質)系 100% 2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構	備考	
生産量		備考	
試料 購入先 和光純薬工業 和光特級		備考	
経済産業公報発表年月日 16年 11月 15日		備考	

*1 和光純薬工業添付資料による。 *2 有機化合物辞典 (講談社) による。 *-26-5の化学商品 (化学工業日報社) による。

濃縮度試験		事業対象年度 平成16年度					濃縮度試験							毒性試験	
試験期間		16. 11. 26 ~ 17. 3. 23					試験期間		~					年月日	
試験装置 標・揮		LC50値 7.07 mg/L(96hr)魚種(ヒメダカ)					試験装置 標・揮		LC50値 mg/L(hr)魚種()					依頼	
水槽設定濃度 (μg/L)							水槽設定濃度 ()							経過	
被験物質		分散剤					被験物質		分散剤						
		HCO-40													
第1濃度区		10					第1濃度区								
第2濃度区		1					第2濃度区								
第3濃度区							第3濃度区								
濃縮倍率		脂質含有率 開始前 3.34% 終了後 5.64% 魚種(コイ)					濃縮倍率		脂質含有率 開始前 % 終了後 % 魚種()						
		12日後 19日後 32日後 46日後 60日後							日後 日後 日後 日後 日後						
第1	水槽濃度 (μg/L)	9.35 10.7 9.84 10.1 8.80					80	水槽濃度 ()							
	倍率	360 380 500 410 620						倍率							
第2	水槽濃度 (μg/L)	0.987 1.01 0.967 0.994 0.968					96	水槽濃度 ()							
	倍率	500 360 610 630 700						倍率							
第3	水槽濃度 ()						3	水槽濃度 ()							
	倍率							倍率							
審査部会 第49回 17年 11月 18日 開催							審査部会 第 回 年 月 日 開催								
判定結果							判定結果								
備考		[定常状態における濃縮倍率] 第1濃度区 520倍 第2濃度区 660倍 [回収率] [定量下限濃度] 試験水 80.2% 試験水 第1濃度区 0.50 μg/L 第2濃度区 0.050 μg/L 供試魚 84.5% 供試魚 24 ng/g [実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構					備考								

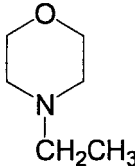
整理番号 K-1730 (3-2190, 9-1870)		分解度試験		分解度試験		分解度試験	
1, 3-ジ- <i>o</i> -トリルグアニジン (97-39-2)		事業対象年度 平成15年度		契約 年 月 日		契約 年 月 日	
		試験期間 16. 2. 16~16. 4. 8		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .	
		試験装置 (標) ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮	
構造式 (示性式) ・ 物理化学的性状		試験濃度		試験濃度		試験濃度	
 <p>分子式 C₁₅H₁₇N₃ 分子量 239.32</p>		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L	
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L	
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間	
		間接 BOD 1, 1, 0 (1)%		間接		間接	
		HPLC 0, 0, 0 (0)%		試験結果 直接		試験結果 直接	
純度*1 99.5%		外観 白色粉末		審査部会 第 38 回		審査部会 第 回	
不純物 (物質名, 含有率) 残り 0.5% は不明		溶解度 (対水, その他) 対水 70.0 mg/L (20°C) (フラスコ法) 対メタノール 10 g/L 以上		16年10月29日開催		年 月 日開催	
融点 174.4~176.0°C		1-オクタノール/水分分配係数 log Pow = 2.90 (pH12) (フラスコ振とう法)		判定 難分解性		判定	
沸点 測定不可 (195°C 付近で淡茶色に変化)		加水分解性 pH4, 7, 9 加水分解性なし		備考		備考	
蒸気圧 3.25×10 ⁻³ Pa 以上 (80°C)		解離定数 (20°C) pKa = 10.67 (分光光度法)		1. 回収率 (水 + 被験物質) 系 99.3% (汚泥 + 被験物質) 系 99.1%			
比重*2 d 1.19				2. 実施機関 ・ 財団法人 化学物質評価研究機構			
LD50*3 500 mg/kg (oral, rat)							
IRチャートの有無 (有) ・ 無							
用途*2 天然ゴム、合成ゴム用加硫促進剤							
生産量							
試料 購入先 東京化成工業 TCI-GR							
経済産業公報発表年月日		16年 11月 15日					

*1 東京化成工業添付資料による。 *2 有機化合物辞典 (講談社) による。 *3 -28-gma-Aldrich Library of Regulatory and Safety Data による。

濃縮度試験					事業対象年度 平成16年度					濃縮度試験					毒性試験				
試験期間					16.11.25 ~ 16.12.20					試験期間					年月日				
試験装置 標・揮		LC50値			mg/L(hr)魚種()					試験装置 標・揮		LC50値			mg/L(hr)魚種()				
水槽設定濃度 ()										水槽設定濃度 ()									
被験物質		分散剤					被験物質		分散剤										
第1濃度区							第1濃度区												
第2濃度区							第2濃度区												
第3濃度区							第3濃度区												
濃縮倍率		脂質含有率			開始前		%			濃縮倍率		脂質含有率			開始前		%		
		終了後										終了後							
		日後		日後		日後		日後				日後		日後		日後		日後	
第1	水槽濃度 ()										第1	水槽濃度 ()							
	倍率											倍率							
第2	水槽濃度 ()										第2	水槽濃度 ()							
	倍率											倍率							
第3	水槽濃度 ()										第3	水槽濃度 ()							
	倍率											倍率							
審査部会 第49回 17年 11月 18日 開催										審査部会 第 回 年 月 日 開催									
判定結果										判定結果									
備考										備考									
分配係数から類推																			
[実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構																			

依
頼

経過

整理番号 K-1732 (5-0860)		分解度試験		分解度試験		分解度試験	
4-エチルモルホリン (100-74-3)		事業対象年度 平成15年度		契約 年 月 日		契約 年 月 日	
		試験期間 16. 3. 29~16. 5. 21		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .	
		試験装置 ㊟・揮		試験装置 標・揮		試験装置 標・揮	
構造式(示性式)・物理化学的性状  分子式 C ₆ H ₁₃ NO 分子量 115.17		試験濃度		試験濃度		試験濃度	
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L	
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L	
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間	
純度*1 100.0%		外観 無色透明液体		試験結果 間接		試験結果 間接	
不純物(物質名, 含有率)		溶解度(対水, その他) 対水 250 g/L 以上(20℃)		試験結果 直接		試験結果 直接	
融点 -68.4℃		1-オクタノール/水分配係数 log Pow = 0.08 (pH12) (フラスコ振とう法)		審査部会 第38回 16年10月29日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催	
沸点 138.6℃		加水分解性 pH4, 7, 9 加水分解なし		判定 難分解性		判定	
蒸気圧 1.12×10 ³ Pa (25℃) (静的方法)		LD ₅₀ *2 1,780mg/kg(oral, rat) 1,200mg/kg(oral, mouse)		備考 1. 回収率* (水+被験物質)系 100% (汚泥+被験物質)系 100% ※試験液を直接分析機器に導入。 2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構 3. 特記事項 ・開始時に pH 調整を行った。		備考	
密度*1 0.913 g/cm ³ (20℃)		解離定数(20℃) pKa = 7.57 (滴定法)					
IRチャートの有無 ㊟・無							
用途*3 ポリウレタン重合の触媒		生産量					
試料 購入先 和光純薬工業 和光一級		経済産業公報発表年月日 16年 11月 15日					

*1 和光純薬工業添付資料による。

*2 Sigma-Aldrich Material Safety Data Sh - 30 - /1998-1/1999)による。

*3 有機化合物辞典(講談社)による。

濃縮度試験						濃縮度試験						毒性試験	
事業対象年度 平成16年度						試験期間						依 頼	年 月 日
試験期間 16. 11. 25 ~ 17. 5. 17						試験装置 標・揮 LC50値 mg/L(hr)魚種()							
試験装置 標・揮 LC50値 mg/L(hr)魚種()						試験装置 標・揮 LC50値 mg/L(hr)魚種()						経 過	
水槽設定濃度 ()						水槽設定濃度 ()							
被験物質		分散剤				被験物質		分散剤					
第1濃度区						第1濃度区							
第2濃度区						第2濃度区							
第3濃度区						第3濃度区							
濃縮倍率		脂質含有率		開始前 終了後		濃縮倍率		脂質含有率		開始前 終了後			
				%						%			
				%						%			
				%						%			
				%						%			
				%						%			
				%						%			
				%						%			
				%						%			
				%						%			
審査部会 第49回 17年 11月 18日 開催						審査部会 第 回 年 月 日 開催							
判定結果						判定結果							
備考						備考							
分配係数から類推													
[実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構													